

さくらだより

第22号

2016.1.1



私の初詣

施設長 岩井昭一

新年あけましておめでとうござい
ます。今年もどうか宜しくお願い致しま
す。

さて、今年は申年です。申は去るに
通じます。悪事を去るとして縁起の良
い年とされています。地震、洪水、台
風等の天災が去る年であるように祈り
ます。

新年には多くの人は初詣に行きます。
私も四十歳頃から、弥彦神社と白山神
社を一年交代でお参りに行きました。
元日は混雑が予想されるので三日にお
参りに行きました。すると割合に混雑
も少なくスムーズにお参り出来ました。
一番記憶に残るのは明治神宮の初詣で
した。やはり三日に行ったのですが、
予想以上の驚くばかりの混雑ぶりで疲
れ果ててしまいました。元日のお参り
はどんなだったでしょう。川崎大師は
かなりの人出でした。鶴岡八幡宮は割
合っていました。

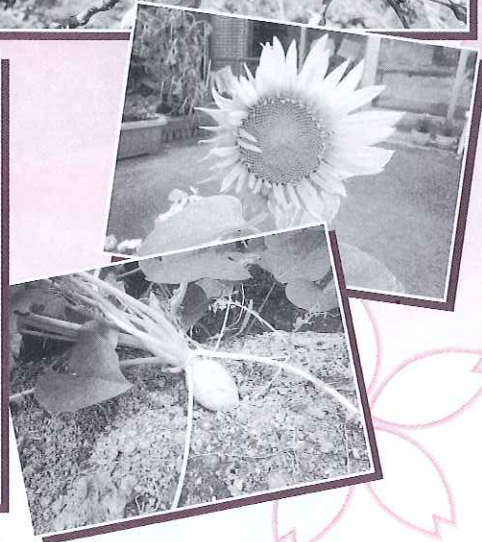
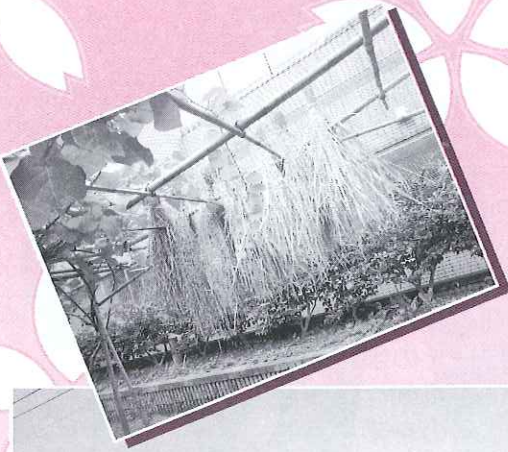
平成二十年十二月に体調を崩し、体
力が衰弱したので外出は止め、自宅の

神棚の前で元日の初詣をすませていま
す。

以前には正月を「年取り」と言って、
元日には一歳加齢しました。大晦日の
夕食には必ず鮭の塩引が御膳につき、
これを食べないと歳をとれないと親た
ちに言われました。時代が変わって今
はおせち料理を食べ、歳もとりません。

平成二十七年十二月から職員数五十
人以上の事業所では、心理的な負担の
程度を把握するための検査（ストレス
チェック）の実施が義務づけられまし
た。ストレスが全部悪いわけではなく、
適度のストレスとうまく付き合うこと
が大切です。現代はまさにストレス社
会と言われています。仕事や人間関係
のストレスを溜めないよう上手に生き
ることです。

サンキューカードの精神を今年も続
けましょう。そして、職員総活躍施設
としてさくら苑の益々の発展に向かっ
て邁進（まいしん）しましょう。

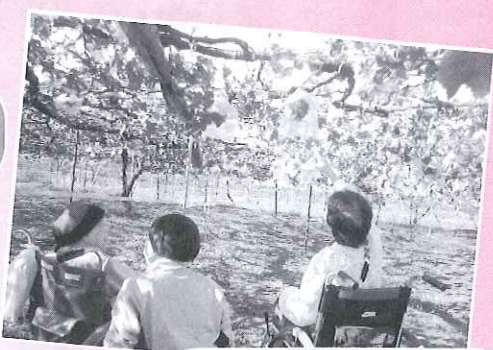




暖かい日には外でレクリエーションをしました♪



月に1度の指編み教室！皆様真剣です!!



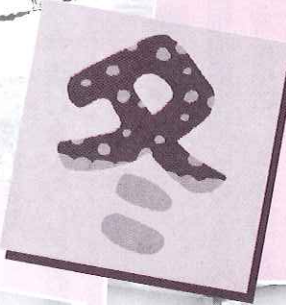
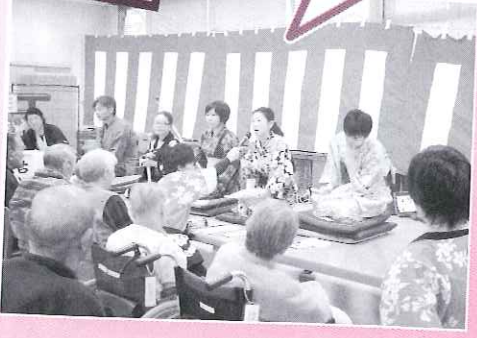
白根グレイプガーデンにぶどう狩りに行ってきました。見上げるとおいしいそうなぶどうがいっぱい！もぎとったぶどうとジェラートをいただきました♪



待ちに待った稲刈りの日がやってきました！施設長の岩井先生も一緒です♪稲刈りされている姿は、やはり現役そのまま！生き生きとした表情で取り組まれていました。



葵幼稚園と加茂暁星高校の皆様がボランティアに来てくださいました♪園児の皆様が一生懸命に歌っている様子に目を細めたり、学生の皆様との会話で笑ったりして穏やかな時間を過ごされていました。

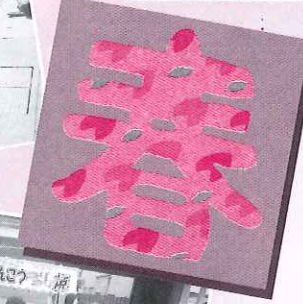


新年では、職員が大喜利を披露しました。会場中が大爆笑で皆様とても楽しそうな様子でした。

さくら苑の春夏秋冬



加茂祭りへの外出ツアー!! 行列を見て、ぼっぼ焼きやチョコバナナを食べ、ステキな笑顔で帰ってこられました。



皆様に色々と指導してもらいながら畑の整備をしました。皆様現役そのままの手つきでとても真剣な顔つきで、収穫するのを楽しみにされていました!!



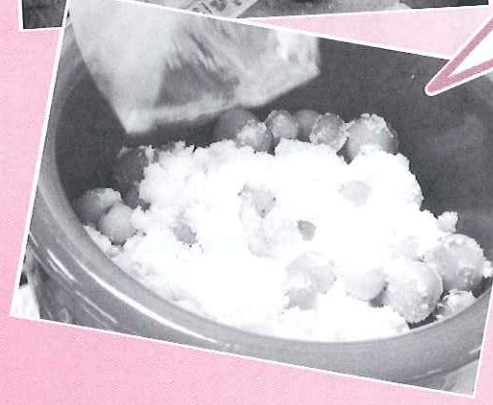
月に1度の習字教室。「昔、習字を教えた事があるんだ。」とスタッフに話してくださいました。かざってある習字を見て、「これは俺が書いたんだ。」とうれしそうに話してくださいました。



夏はやっぱり枝豆が食べたくなりますね。自分達で収穫し調理した枝豆はいつもよりおいしく感じます!!



梅干と梅酒作り!! 「私も手伝います」と通所リハビリをご利用されている方も参加してくださいました。アドバイスをいただきながら完成させたあとは昔話に花を咲かせて盛り上がっているようでした。皆様ステキな笑顔です!!



七夕の時期は大きな笹にご利用者が折ったり切ったりして作ってくださったかざりを使いました。「家族が健康ですごせますように」「家内安全」など短冊も書いていただきました。中には「リハビリがんばります」と決意を書いてくださる方もいらっしゃいました!!



新潟県介護老人 保健施設大会

日々の研究を重ねてきた成果を発表するため、さくら苑では毎年参加しています。

昨年度は、二例が奨励賞を受賞。そのうちの一例『お金で買えない価値がある！サンキューカード』（職員同士が業務内で感じた「ありがとう」をカードにして伝え合い、モチベーションアップへ繋げた研究）が最優秀賞を受賞しました。

また、今年九月に横浜で開催された全国大会でも発表してきました。

そして今年度は新潟県の老健大会では最多の発表数、四例の内の一例『ターミナルイノベーション』（「グーマニチュード」という認知症ケアをターミナルケアの方に取り入れた研究）が奨励賞を受賞しました。これらの研究の成果を日々の業務に反映させながら、利用者様により良いケアを行っていくこうと思えます。

さくら苑 窓口

平日

午前八時三十分～午後六時

土日祝日

午前八時三十分～午後五時三十分

冬の感染症は ご注意ください!!

インフルエンザ・ノロウイルスの流行期となりました。どちらも乳児や高齢者の方が感染すると重症化しやすい感染症です。

さくら苑は、「ご利用される皆様が『集団で生活する場』となり、感染が広がりやすい環境であることを職員がしっかりと認識するため、感染予防委員会が中心となり、職員を対象に感染症についての知識や予防策、発生時の対応についての勉強会を行っています。まずは、『感染症を』持ち込まない』で、皆様と元気にこの冬を過ごしていきたいと思えます。

また、入所されている方のご家族様、通所リハビリをご利用されている方やそのご家族様でも感染症の症状がある場合は、感染予防のためご面会や通所リハビリの利用をご遠慮いただき、さくら苑までご連絡

いただきたいと思います。思います。ご協力の程よろしくお願ひ致します。



さくら苑 リハビリ科 です

今年は、さくら苑リハビリ科も理学療法士五名、作業療法士一名、計六名の陣容となり、入所・通所・訪問と総合的にリハビリを提供させていただいております。個性的な面々が利用者様の『生活』に真剣に向き合い仕事を行っています。

また、かわら版・リハビリ編で皆様への情報発信にも取り組んでいます。いかがでしょうか？このかわら版・リハビリ編も徐々に発展させ、リハビリについて理解を深め、より身近に感じていただけるように、今後も鋭意取り組んでいきたいと思えます。皆様からのご感想、ご意見、ご要望等随時お聞かせいただければと思えます。今後ともよろしくお願ひ致します。



編集後記

今年度も広報委員会ではさくら苑のエレベーター前の『さくら写真館』にご利用者様の日々の生活風景や行事の写真を掲示してきました。皆様の笑顔の写真を貼りながら（ニヤニヤ？）笑顔になっている自分に気がつきませす。笑顔は人の心をほっこり温かい気持ちにさせてくれます。今年も皆様と笑顔で元気に過ごしていきたいと思えます。

広報委員会 野島・栗山・小野里・片岡

